

成東中学校の統廃合問題について

**問** 成東中学校の統廃合について、市長は一度立ち止まって考えたと市民と約束しています。統合して、成東中学校と成東東中学校の間に新校舎を建てるという、市長の前向きな考えもあるようですが、現在の状況について伺います。

**答** 市長 地域の意見を伺い、教育委員会と協議の上、平成31年度中を目途に、方向性を示したいと考えています。

**問** 前市長に、なぜ一番人口の多い地区の成東中学校を廃校にしたいのか伺ったところ、ファシリティマネジメントの観点から既存の校舎を有効活用するため、成東東中学校を使用するという答弁を頂きました。この考え方についてどう思っているのか伺います。

**答** 市長 施設の有効活用を図る

という考えも理解できません。しかし、今後の方向性については、しばらく時間をいただきたいと思えます。

**問** 成東中学校の建て直しは、中学校に入る道路がないため難しいとの教育長の話でした。しかし、成東駅北側に道路建設の調査が入ることになりました。このように変わろうとしていくことに対して、市長はどう考えていますか。また、今一番に考えなければならぬ問題は、人口減少を止めることだと思えますが、人口減少対策をどのように考えているのか伺います。

**答** 市長 現在策定中の第2次総合計画において、人口増加につながる成長戦略と、人口減少に対応する2つの視点から、重点分野を設定し、取り組みたいと考えています。

**問** 成東駅北側の開発は難しいとのこと、30年間もそのままの状態です。成東地区の和田から新泉に至る道路建設について、2度程質問しましたが、前市長は、難しいという答弁でした。しかし、このままにしておく訳にはいきません。道路建設についてどう考えているのか伺います。

**答** 都市整備課長 地域住民や地権者の皆さんの意向を確認して、実現の可能性を検討していきます。その中で、段階的な検証や市が協力する施策案として、幹線道路の整備を検討していきます。



統合が検討されている成東中学校

さんむ医療センターについて

**問** 9月5日の全員協議会で、さんむ医療センター建て替え整備基本計画について、坂本理事長から説明がありました。しかし、進展がありませんでした。そこで、参考になると思われることを提案します。先日、栃木県新小山市市民病院を視察研修しました。この病院は、地震対策として山地に建てたとのことでした。地震対策として検討の余地はあると思いますが、どうですか。

**答** 市長 市民アンケートでの意見も踏まえ、移転新築とする場合には、

候補地として、現在のさんむ医療センターに近い場所、JR成東駅から離れない場所、また、交通アクセスのよい場所を要件として考えています。

**問** さんむ医療センターの近くも良いのですが、土地の値段が1反歩1千万円するそうです。これは行政が、なるとうこども園を建設する際に、周辺の水田を購入した金額です。聞いた話によると、1km先にあるドン・キホーテ周辺の水田は、300万円だそうです。行政が土地の値段をつり上げていたのでは、地域の発展はありません。土地の購入について、どう考えているのか伺います。

**答** 市長 今後、病院用地を取得する場合に当たっては、不動産鑑定価格を参考にして、適正な価格で購入をしたいと考えています。

**問** 建て替え問題は、前市長が長年取り組んでいた難しい問題です。100億円という莫大な費用がかかる事業に携わっている方々の姿が、見えてきません。どういう方々が携わっているのか、氏名を公表してください。

**答** 保健福祉部長 さんむ医療センター整備事業については、病院内では病院建設準備室、行政においては、保健福祉部健康支援課で対応しており、双方が連携して業務を進めています。



平成会 和田喜治 議員